

“こぼれる笑顔”をありがとう



たむら支援学校が開校してもうすぐ一年がたとうとしています。

春には開校式、そして初めての「運動会」、夏には水遊び、秋には初めての「ゆめこ祭り」、冬には雪遊び・・・などなど、一年を振り返ると本当にいろいろなことがありました。

子供たちは、活動の節目節目でとても「いい顔」を見せます。私は、「いい顔」の瞬間に出会うと、“笑顔がこぼれそう！”と思います。“こぼれる笑顔”との出会いは、私たちにとって、とてもうれしい瞬間です。そして、この瞬間にたくさんで会えるよう授業づくりを大切にしていきたいと思います。



もうすぐ卒業式、修了式を迎えます。今年一年の子供たちの成長を次の年へとつなげ、平成30年度も、「子どもとともに 地域とともに そして、私たち仲間とともに」子供たちの“こぼれる笑顔”があふれる学校を作っていきたいと思います。

平成30年3月



～児童生徒一人一人の夢の実現をめざして～

福島県立たむら支援学校長 齊藤 恵子